

“手縫い”の報告

愛知病院・市民病院・国際病院・施設へ雑巾や依頼された品を作り届ける。
・第2月曜日 10:00~12:00 愛知病院地域緩和ケアセンター・各自宅

8月~11月の間に市民病院に、アイスノン枕カバー20枚・体位変換枕カバー32枚・三角枕カバー20枚・モニター用携帯ポセット12枚・砂のう袋22枚などを届けました。その数々の仕上がりを見て、作ってくださった方々が一枚一枚大変ていねいに時間をかけられたことが分かり、温かいものを感じました。また皆さまから役にたてばと寄付して頂いた布がまだ沢山あります。できるかぎり活用していきたいと思いますので、これからも宜しくお願い致します。(勝川俊子)



“つどい”の報告

患者・家族・遺族（誰もが遺族）の集まり
第3木曜日 10:00~12:00 事務局（橋詰宅）

笑いは幸せを創ります。笑いは愛を伝えます。笑いは病気を癒します。笑顔と笑い声は平和です。分かっている心から笑えないのも人間なのでしょう。そんな私たちが集まっています。

(山崎明美)

◆ご寄付をありがとうございました。

橋本晴美さま 藤井裕子さま

◆あともがき

勉強会に参加して、心に湯たんぽが入ったようにあったかな気持ちになられた方が多かったように思います。

参加できなかった方も、この通信を読んで心あたためてくださいとうれしいです。

寒くなります。どうぞご自愛ください。(永谷美雪)

◆11月14日(火)はスームーンだという。

ところが14日の天気予報は雨。

それならば・・・と前日に我が家のベランダから撮ってみた。我が腕にしては上出来。



写真を習い始めて3年目。花火を撮っては失敗。

紅葉を撮っても、あの時の感動が反映されていない現実。

心に感じる感動をそのままに映像として残すことはできないものかと四苦八苦の日々。

まあ、「我が胸の思い出」という場所に保存してあればいいか、と悔し紛れの一言。ここには幼いころから今まで生きてきた70年近い映像がいっぱい詰まっているからね。

難波 清子

東京の友のマンション途中には
山羊が草食む農園のあり

阿部啓子
昨年まで会員だった向野京子さんを訪問しました。東京から中央線で四十分、周囲は緑が多く落ちついた雰囲気でした。向野さんはお元気でカルチャーセンターにも通い始めていらっしゃるようです。